



一中だより

浜田市立第一中学校 学校だより第12号
令和8年3月19日(木)

〒697-0024 浜田市黒川町3745
TEL 0855-22-0946
FAX 0855-22-0947
E-mail dail@hamada.ed.jp



浜田市立第一中学校HPはこちら
浜田市立第一中学校HPはこちら

「119名の旅立ち」

校長 川田 英樹

冬を耐えた木々の芽も膨らみ、春の訪れを実感するところとなりました。3月7日、第79回卒業証書授与式を行いました。今までの成長を見守っていただいた保護者の皆様、地域の皆様に心より感謝申し上げます。今後も地域での見守りをよろしくお願いします。

～卒業式式辞より (抜粋)～

私が皆さんと過ごした3年間、その間の思い出が、走馬灯のように駆け巡ります。部活動。どの部も高い目標をもち、何もわからない1年生をていねいに指導してくれた3年生。苦しいことから逃げずに、やり抜く姿を見せてくれたのが、体育の時間の持久走の取組です。男子は1500m、女子は1000mを、個々の自己目標の突破に向けて懸命に走る姿、仲間同士で励まし合う姿に胸が熱くなりました。その成果として、全校体制で取組んだ駅伝。夏休みから活動を開始し、浜田市駅伝・県駅伝大会に出場し、女子は、さらに全国大会に出場しました。苦しい練習を耐え抜いた道のりを評価し、拍手を送りたいと思います。

活動の先頭に立った生徒会。今年の生徒会は、「花束～個の力を結集し共に育つ～」をスローガンに活動を進めました。特に学校行事では、自分たちの思いを生徒会企画で表現しました。

体育祭では、「世界に一つだけの花」を全校で歌い、1年生から3年生の縦の絆が深まり、一人一人が自分の花を咲かせてくれた体育祭になりました。

合唱コンクールでは、執行部でMrs.GREEN APPLEの「春愁(しゅんしゅう)」をオープニングで歌い、「今日を生きることの尊さ」や「周りの人とのつながり」を訴えました。3年生が歌った曲、「手紙～拝啓十五の君へ～」、「明日の空へ」、「Over Drive」、「群青」は、それぞれの学級が自分たちのドラマを表現した心の琴線にふれる合唱でした。

何事も全力で一生懸命することが「かっこいい」ということを証明してくれた生徒会のみなさん、仲間の支えが、踏ん張れる原動力になることを示してくれた3年生のみなさん。そして、それを支えてくれた全校生徒のみなさんに感謝の気持ちでいっぱいです。

卒業生の皆さん、1年生から3年生までの担任の先生の顔を思い浮かべてください。私の身近で、担任の先生がみなさんのことを思い、どれだけ悩んでいたか。皆さん一人一人の成長を願い、真剣に向き合ってくれた先生のことを忘れないでください。

新たな旅立ちをされる皆さんに私から最後のメッセージを送ります。

旅立ち

春だ 旅立ちの季節 119名の若人たちが
温かく育んでくれた この学び舎から
人生の大海原へと旅立つ

船出だ これまでの航海は ないだ内海を漕いできた
いつも誰かが波風からまもってくれた
これからの航海は 外海へ漕ぎだす 誰もまもってくれない
嵐の吹くこともある 雷鳴がとどろく夜もある
しかし外海は はるかなる世界へと無限の可能性を
秘めた世界へとつながっている

漕ぎだしてゆけ119名の若き船乗りたちよ
臆することなく あなどることなく
自らの力を信じて 大いなる明日を信じて
手をさしのべて まもってやることはできない
だが忘れるな いつもどこかで君たちを
見守る者がいることを
くじけそうになることもある おぼれそうになることもある
そんな時思い出せ いつもどこかで君たちを
励ます者がいることを

春だ 旅立ちの季節 歩いてゆけ 若人たちよ
学び舎の誇りを胸に



【卒業証書授与】



【卒業生答辞のなかで川嶋あいの「旅立ちの日に...」を合唱】



令和8年度に向けて ~各分掌から~

総務部

「地域と共にあゆむ」学校づくりを目標として取組を進めています。学校評価では、地域や小学校との連携について十分な評価を得ることができませんでした。今年度からコミュニティ・スクールが始まり、年に3回の学校運営協議会を行いました。その中で、生徒、保護者、地域が一緒になって取り組める活動を実施していく方向性が示されました。次年度は、この取組を実現できるように、生徒会やPTAと連携しながら進めていきます。また、学校評価では情報発信について高い評価をいただきました。引き続き「すぐーる」を活用した情報発信に努めるとともに、子どもたちが成長できる環境を整えていきたいと考えています。(品川)

教務部

本校では、英語科、数学科、技能教科を中心に、T.T.の授業を実施してきました。今年度は、教員配置の関係で英語科のT.T.は実施できませんでした。数学科では2年生の少人数授業、技能教科では、技術科、保健体育科、美術科でT.T.を実施し、きめ細かい指導と実技・実習を行う際の安全において、とても効果的であったと思います。教員の配置によってT.T.が実施できる教科は変更の可能性があります。次年度以降も数学科、技能教科のT.T.は継続し、英語科を含めてより多くの教科での少人数授業やT.T.を実施することで、よりきめ細かい指導を目指していきたいと思っています。(中田)

研究部

研究部は今年度、主に2つの取組を新たに行いました。
1つ目は、家庭学習振り返り学活の実施です。定期テストの範囲発表に併せて、家庭学習時間の集計、生徒同士で学習方法や学習に関する悩みの共有、「なぜ家庭学習が必要か?」という課題について考える活動等を行いました。
2つ目は、朝学習です。4月に実施した全国学力・学習状況調査の結果を分析し、一中生の課題として挙げられた基礎学力と読解力の向上を目的として、11月から「AIドリル」と「要約学習」をスタートしました。生徒は週1回の朝学習を集中して取り組んでいます。
来年度は、内容を精査しながらこれらの取組を継続していき、生徒一人ひとりの力を伸ばしていきたいと思っています。(青木)

生徒指導部

今年度は、月毎に「重点指導事項」を定めることで、職員と生徒の共通理解に基づいた指導の機会を設けました。重点指導事項の内容については、「凡事徹底」の視点を踏まえた上で、生徒の実状に応じタイムリーなものを設定するよう心がけました。指導にあたっては、月初めに啓発ポスターの掲示や、意識づけのためのアンケートを行うことで、生徒に対する重点指導事項の周知を図り、その達成に向けて全ての職員で臨みました。次年度は、生徒の自主性や自己決定能力を育てることで、自信と誇りをもって学校生活を送ることができるよう、生徒会活動との連携を強化していきたいと考えています。(段)

事務部

学校教育目標の達成に向けて、適正かつ効果的な会計処理を行い、財務をとおした支援をめざします。担任や教科担当と協働し、必要な教材等を整備することで、「確かな学力」につながる授業づくりへの一助になればと考えます。生徒が安心して、安全に、充実した学校生活を送ることができるよう、教育環境を整備していきます。
また、予算執行にあたっては、会計全体を見通した有効活用と、保護者負担軽減や一人ひとりの学びの保障を意識した取り組みをめざします。(宮本)

生徒指導の窓

3月6日(金)~11日(水)に行われた「PTA生活部交通安全・あいさつ指導 第3回みまもり・指導強化期間」には、ご家庭でのお子様への声かけに加え、多くの方に登下校路でのみまもりにご参加いただきました。ありがとうございました。みまもりに参加された方の声をいくつかご紹介します。

○徒歩通学について 2列になった子もいましたが、適切な登校でした。/道に広がってることもあったが、前後に人がいることに気づいたら1列に避けてくれた。/1人だけショートカットして道路を歩いていて注意しましたが、ほかの子達は適切でした。

○自転車通学について ルールを守っていました。/みんなヘルメットをかぶってて、えらいなーと感心した。(同様の回答が複数) /自転車の子たちは、ふれあい広場寄りの横断歩道を渡っていました。

○あいさつについて 挨拶してました。/男の子の方が挨拶を返してくれた。/きちんとあいさつを返してくれた。/雨が振っていたからか、いつもの元気な挨拶は聞かれませんが、皆ちゃんとかちらを見て挨拶を返してくれました。

○その他 なぜか学校付近で携帯電話を持っていたように見えました。/この日は、雨でどんよりしていて、高佐方面からのお仕事のトラックが飛ばして来られて、3度も横断歩道(私の立っていたパレット前2回とふれあい広場寄りの横断歩道)ギリギリで急ブレーキで止まるのを目撃してしまいました…。子供達も私も驚く位でした。歩行者優先といえど、気をつけて渡らないといけないと改めて思いました。(段)